

単元のめあて

それぞれの「だいじょうぶ、だいじょうぶ。」という言葉にこめられた思いを想像し、想像したことが聞き手に伝わるように音読で表そう。

一 P 18 ～ 22 を声に出して読みましょう。



二次の語句の意味を調べよう。(国語辞典やインターネットを活用しよう。)

語 句	意 味
おすまし	自分で調べよう！
しかめる	
きしむ	
まじない	
つぶやく	
めったにない	
ずいぶん	

三 P 18 4行目に「ぼくたちのお散歩は、」とありますが、ぼくたちというのは、ぼくと

だれのことですか。

おじいちゃん



一 P 18 22 を 声 に 出 して 読 み ま し ょ う 。

二 P 18 4 6 行 目 を 読 ん で 、 ぼ く た ち の お 散 歩 に つ い て 、 つ ぎ の よ う な 表 に ま と め ま し た 。 表 を 完 成 さ せ ま し ょ う 。

どこを散歩していたか。	家の近く
どのように歩いていたか。	のんびりと歩いていた。
どのような楽しさにあふれていたか。	遠くの海や山をぼうけんするような楽しさ。

三 P 18 7 9 行 目 を 読 ん で 、 お じ い ち ゃ ん が 声 を か け る 様 子 に つ い て 、 あ て は ま る も の に ○ を つ け ま し ょ う 。

- ( ) すきなものだけに、声をかけていた。
- ( ) 古くからの友達に、ときどき声をかけていた。
- (○) どんなものにもやさしい声をかけていた。



四 お じ い ち ゃ ん は 、 た ま ご を 運 ぶ あ り や 鼻 の 頭 を け が し た ね こ に 、 ど の よ う な 声 を か け て い た か 考 え て 書 き ま し ょ う 。



今日もよく働くね。  
ごくろうさま。



鼻の頭が痛そうだね。だいじょうぶかい？お大事に



五年 組 番 ( ) 解答例

一 P 18 ～ 22 を声に出して読みましょう。

二 P 19 1 ～ 2 行目を読んで、「ぼくの周りは、まほうにでもかかったみたいにとんどん  
広がっていく」とありますが、「ぼく」の気持ちとしてよいものに○、まちがっているもの  
に×をつけましょう。

( × ) どこまで行っても終わりがないように思えて、不安だな。

( ○ ) 新しい発見や楽しい出会いをすることで、いつもとちがったものが  
見えてきて、わくわくするな。

( × ) 一人で散歩に行けるようになって、うれしいな。

三 P 19 3 ～ 13 行目を読んで、ぼくが出会った「こまったことや、こわいこと」を

ぬき出しました。( ) にあてはまる言葉を書きましよう。



① お向かいのけんちゃん、( わけもなくぼくををぶつ。 ) ( )

② ( おすすめのくみちゃん ) は、ぼくに会うたびに ( 顔をしかめる。 )

③ 犬は、( うなつて、歯をむき出す。 )

④ ( 自動車 ) は、タイヤを ( きしませて走っていく。 )

⑤ ( 飛行機は空からおちることがある。 ) ( )

⑥ あちらにもこちらにも、( おそろしいばいきんがうようよしている。 )

⑦ ( いくら勉強したって読めそうにない字があふれている。 )

⑧ なんだか、( このまま大きくなれそうにない。 )

☆P 26 27 を声に出して読みましょう。

☆P 20 1〜3行目を読んで答えましょう。こまったことや、こわいことに会ったときに、だれがどのように助けてくれましたか。

だれが

おじいちゃん

どのように

ぼくの手をにぎり、おまじないのように

「だいじょうぶだいじょうぶ」とつぶやいてくれた。

☆P 20 3行目の「だいじょうぶ、だいじょうぶ。」という言葉にこめられた、おじいちゃん  
の気持ちを考えて書きましょう。

今は、いろいろな事が初めてでこわ  
いかもしれないけれど、きっと平気  
になる時が来るよ。それまで、おじ  
いちゃんがそばにいるからだいじょ  
うだよ。



五年 組 番 ( )

解答例

☆ P 20 ～ 22 を声に出して読みましょう。

☆ P 20 4行目～ P 21 2行目を読んで、「だいじょうぶ、だいじょうぶ」に



こめられた意味をぬき出しました。( ) にあてはまる言葉を書きましょう。

①	それは、無理して(みんなと仲良くしなくてもいいんだ)ってこと
②	それは、(わざとぶつかってくるような車も飛行機も、めったにないってこと)
③	それは、(たいていの病気やけがは、いつか治るもんだってこと)
④	それは、(言葉が分からなくても、心が通じることもあるってこと)
⑤	それは、(この世の中、そんなに悪いことばかりじゃないってこと)
⑥	それは、(
⑦	それは、(
⑧	それは、(

⑥⑦⑧は書かなくて OK!

☆ P 22 5行目の「だいじょうぶ、だいじょうぶ。」という言葉にこめられた、ぼくの気持ちを考えて書きましょう。

ぼくは、おじいちゃんのおかげで、いろいろな事を乗り越えることができるようになったよ。だから今度は、ぼくがおじいちゃんをはげますね。だいじょうぶ。きつとよくなるよ。

